

大学受験 日本史専門

日本史偏差値70を目指して猛特訓

羅針盤ゼミナールが誇る オンライン日本史専門講座

北条塾

日本史専門講座 北条塾

大学受験において**日本史の偏差値70**を目指し、豊富な知識と記述力によって、他の受験生を日本史得点で大きく引き離し、これを**“武器”**に受験を戦い抜くことを目的としたオンライン講座です。国公立から難関・中堅私大まで、大学受験に必要な知識・記述の指導、資料(史料)活用を指導します。

近年の入試に求められているのは、「知識の丸暗記」ではなく「分析・思考力」です。中学校社会科および高等学校地歴・公民科の教員免許を持ち日本史の専門的知識を有する**歴史検定日本史1級講師**が、歴史的事柄の因果関係を明確にした「解説」と「歴史を理解」することを最重点において講義を行います。一人ひとりの志望校(受験校)・レベルに対応するため**授業はマンツーマン(1対1)**で行います。

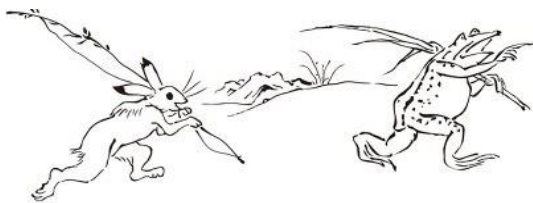
※近隣に在住の生徒は塾に通塾によるマンツーマン指導を受けることもできます。



知識のベースは通史授業と学部別歴史観

知識のベースとなる通史授業は、受験生からの入塾生は「中世史→近現代史→古代史」の順番で、高校2年生以下の生徒は古代史から時代順に授業を行います。難関私大や共通テストで満点を取るレベルを目指すため、解説授業(基本コース)のほか演習授業(追加コース)もご選択いただけます。

もともと、商学部・経済学部志望者と文学部や法学部志願者では歴史の捉え方が異なります。そこで、日本史専門講座「北条塾」では**志望学部・学科別の歴史観**で授業を行い、知識量や記述の型、着眼点に差を設けています。高校3年生から受験日本史の勉強を始める方は、約10カ月で受験校の合格レベルまで日本史力を完成させなければなりません。必死に勉強しないと日本史を「武器」に入試を勝ち抜くことは難しくなってまいります。



自慢のオリジナル教材

日本史専門講座「北条塾」の**オリジナル教材**は、共通テストはもちろん難関私大や国公立二次試験で90点以上の高得点を取ることを前提に毎年微改訂をしております。例えば、慶應義塾大や明治大・立教大の入試問題は山川出版社の教科書や日本史B用語集をベースに作成されていますが、用語集で「①」(→掲載されている教科書が少数)がつくマニアックな用語でも、実際に慶應義塾大学や早稲田大学で出題されたものはオリジナル教材に反映させています。それゆえ「何をどこまで覚えたいのか」と多くの生徒が悩む問題をあっさり解決します。授業で使用するオリジナル教材の内容さえ定着させられれば、模試でも入試でも90点以上とることができます。これほど**効果的に偏差値アップ**がはかれる教材は他にはないという自負がございます。

また北条塾ならではの**記述指導**にも定評があります。志望校に記述問題がある場合は、その志望校の過去問を使い、設問に対して使わなければならないキーワードを教え、**記述の「型」**を覚えていただけます。それにより減点のない記述解答ができるようになるでしょう。

このように、大学受験の日本史は、**暗記一辺倒では太刀打ちできません**。偏差値70を目指して日本史を勝負科目にする羅針盤ゼミナールは近隣に住む生徒だけでなく、オンラインを通じて全国の受験生のお役に立とうと、コロナ禍に設置したコースがオンラインによる日本史専門講座「北条塾」です。日本史受験生の人生を変える最高の出会いとなれるよう、しっかり務めを果たさせていただきます。ご期待ください。



日本史を暗記教科だと思いませんか？

「日本史は暗記科目だから覚えるだけ」
プロフェッショナルは、このような無責任な発言に賛成しません。大学受験において**用語の丸暗記で取れる得点はせいぜい30~40点**ぐらいです。**深い知識に裏付けされた記述力や考察力、場合によっては計算力や読解力**、これら全ての力が難関大学の受験日本史には必要なのです。**受験日本史において「暗記」とは、問題を解くための前提条件に過ぎません**。与えられる問いに答えるためには、最低限の知識を持っていることに加えて、それらの知識を効果的に使い、論理的な思考を身につける必要があります。それはもちろん、試験前の一夜漬けや、受験直前の付け焼刃な詰め込みで身に付けられるものではありません。実際の大学入試の各学部の平均点が70点前後なのは、多くの受験生の受験対策の甘さを物語っているともいえます。日本史専門講座「北条塾」の受講生には「満点狙いの90点以上」が当たり前と感じていただけるまで、しっかり指導したいと思います。



Zoomのインストールから授業開始まで

ノートパソコンの使用を推奨します

- (1) Zoom公式サイトよりZoomアプリをインストールする
- (2) ダウンロードしてインストールを開始する
- (3) インストール完了後、起動画面から【サインアップは無料です】をクリックしてアカウントを作成する

*** Zoomアプリを既にインストール済の方はここから***

- (4) 事前面談・授業時間に受講者(生徒)が行うこと
お約束の時間になりましたら①【新規ミーティング】を開く、②通話画面から【参加者】をクリック、③【招待】をクリックして「ミーティングに参加するよう相手に招待」のウィンドウを開く、④【メール】をクリックし、【デフォルトメール】を選び【hojo@rashimban.jp】を入力して送信する、⑤北條が送られてきたURLをクリックすると待機画面(待合室)に【北條礼時】の名前が表示されますので、名前にカーソルを合わせて【許可する】を選択

- (5) 事前面談・授業開始
回線がつながり次第、事前面談や授業が始まります。

他にも、IDとパスワードをLINEでこちらから送信し、それを入力いただくだけで容易に授業や面談に参加できる方法も手軽で便利です。

※講師(北條)側から招待するという逆パターンもできます。その際は(4)の手順を北條が行いますので送信先の【メールアドレス】を教えてください。お約束時間の5分前にメールを送ります。確認次第、【ミーティング参加】してください。




講師側から見た授業風景 (画面共有なしの時)

プライバシー保護のため顔にはモザイク処理を施しております。

講師側から見た授業風景 (画面共有ありの時)

勉強情報を発信中！！


 羅針盤ゼミナール事務局 @Rashimban_
 羅針盤ゼミナール教務アカウント @Rashimban2
 日本史専門講座「北条塾」アカウント @Hojojuku

受講生の声(直近)

Congratulations!
慶應義塾大学
 F・Rさん
 [昭和秀英高校]

■ 羅針盤ゼミナールで学んで

私は羅針盤ゼミナールに来るまでは日本史については代ゼミと河合塾の実況中継を使って勉強していたのですが、全然慶應レベルでなく途方に暮れていたのですが、北條先生が作って下さるプリントを見てその見やすさと内容の細かさに驚きました。初めは毎年使い回しているものだと思っていたら、生徒と受験校に合わせて作り直したり改訂していることを知って、それにもまた驚いたし、ここまで生徒一人一人を丁寧に面倒見てくれる塾はなかなかないんじゃないかと思えます。少人数制で生徒が多くないため、先生と話す時間が沢山あって色々な事を教えてもらえました。また、ふだんは1対1の授業ですが、講習などで小学生や中学生などと時間が重なったときは、一緒に授業を受けているような感じでとても楽しかったです。難しいことをやっているのに難しいと思わせない所が先生の教え方のすごいところです。

■ 先生や授業の思い出 (印象に残ったこと)

毎回授業が終わった後に、大学の話やその日の授業の内容から派生した色々な話をしてくれる時間が楽しかったです。受験で必要な知識だけでなく多くの事を学ぶことができました。夏休みの頃までは、浪人したらどうしようなどと悩んだことがあったのですが、北條先生と色々な話をしている中で大学がゴールではないし、重く捉えすぎることでもないと考えられるようになりました。先生からは焦って勉強のペースを崩してモチベーションや体調を崩したら元も子もないし、みんな同じような不安を抱えながらやっているから、極めて平常運転と言われてから、悪き物が取れたようにすごく安心できました。あと、3巡目4巡目の復習に入る1月から2月にかけてが一番伸びるという言葉、正に金言でした!!

Congratulations!
早稲田大学
 明治大・東洋大・駒澤大
 Y・Nさん
 [千葉市立千葉高校]

■ 羅針盤ゼミナールで学んで

私は高3の夏休み後に再入塾しました。日本史だけの受講という形で始めたのですが、他の科目の質問にもたくさん答えていただけて大きな支えとなりました。日本史の授業では流れや時代背景などを中心にした面白くてかつ分かりやすい説明でした。入塾前の模試では30点に満たないような点数でしたが、センター本番では96点を取ることができました。センター前にセンター演習を塾でたくさんやったおかげだと思います。私大入試でも、流れを意識する習慣がついたおかげで、正文・誤文選択の問題も正答率が上がりました。センターも、私大入試も、塾で出る所を覚えてくれて、それを覚えたから成功できたと思います。羅針盤ゼミナールに入ったから、約半年でここまで来れたのだと思います。

■ 先生や授業の思い出 (印象に残ったこと)

北條先生は、とても親しみやすく質問もしやすかったです。授業中も、問題が解けると褒めてくださいました。それが自信となりやる気につながりました。入試制度も先生はたくさん知っていて、私はあまり知識がなかったのでそういう所でも助けていただきました。本番が近づいて来ても、ヒリヒリすることなく、いつも通り授業をしてくださったので、集中して授業を受けられました。帰り際には、励ましの言葉や大学生活についてのお話をしてくださったので楽しかったです。良い意味で緊張がなくなってそのまま本番に臨むことができました。このように精神面でのサポートも私にとって大きな力につながりました。

Congratulations!
慶應義塾大学
 成城大・日体大
 K・Kさん
 [東農大第一高校]

■ 羅針盤ゼミナールで学んで

自分は世田谷からの通塾だったので往復3時間の旅だった。自分は現役ではなく、三度目の正直に賭けて去年の4月にこの塾の門を叩いた。初めのうちは授業の質の高さに驚き、また、自分の浅さに恥ずかしさを覚えながら、ただただ聞く事、見る事の全てを吸収しようと必死だった。北条先生は今までに会った先生の中でも断つに博識で、分かり易く、かつ面白可笑しく口語調で説明してくれるので思考しながら体系的に知識を整理することができた。この点だけでも自分の高校や現役の頃から通っている予備校が、詰め込み式の暗記に重きを置いているので、断然に優れていると実感している。自分は文系人なのでこの塾にフィットしたのだろう。

■ 先生や授業の思い出 (印象に残ったこと)

答えられない歴史上の事柄はないのではないと思うほど、何を質問しても瞬時に解説してくれて、説明する際の語彙や展開力に、ただただ感動していた。自分は頭の回転が遅いので同じ質問を何度もしてしまい、前の予備校では先生に呆れられ講師室を出禁となってしまったが、北条先生は何度でも答えてくれて有り難かった。

Congratulations!
青山学院大学
 T・Yさん
 [千葉敬愛高校]

■ 羅針盤ゼミナールで学んで

私はらしばんの日本史の授業がすごいと思います。羅針盤ゼミナールに入塾するまでは、日本史は好きではなかったが勉強の仕方が分からず、定期テストでも納得いく点数が取れませんでした。北條先生の授業はとても詳しく、分かりやすく、一つの物事を様々な角度・視点から話してくださり、そのうえ歴史の小話なども聞けて、楽しく充実した勉強時間を過ごすことができました。日本史専門講座の北条塾を受講して、いきなり最初の定期テストで96点を取ることができ、小テストでも毎回高得点を取れるようになりました。そして日本史が私の大きな得点源になり、学年順位が高2のときは下のほうでしたが、高3の1学期に1位を取ることができ、たった1枠しかない青山学院大学の指定校推薦枠を取ることができました。

Congratulations!
山形大学
 M・Tさん
 [国府台女学院高校]

■ 羅針盤ゼミナールで学んで

私が羅針盤ゼミナール(北条塾)に通い始めたのは高3の6月頃とかなり遅かったのですが、半年ちょっとの間で沢山の事を学ぶことができました。受験勉強をしている中で色々思い悩んだりしているうちに受験に対する考え方が変わり、精神も鍛えられました。受験に失敗したらどうしようという不安が募り、集中力を欠いた時期がありましたが、北條先生に大学受験はゴールではないし、社会に出てからのほうがよほど大変で、回り道をした人間や挫折を知っている人間のほうが大成するとい話をしていただき、ふっと気持ちが楽になり、集中力を取り戻すことができました。ゼロから指導していただいた小論文も自分でもびっくりするくらい筋道立てて書けるようになりました。これも鍛えられた成果だと思っています。

Congratulations!
津田塾大学
 I・Hさん
 [清泉女学院高校]

Congratulations!
看護系大学
 K・Rさん
 [検見川高校]

中央大学・明治大学
法政大学・立教大学